



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月29日

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所 東
コード番号 6022 URL <http://www.akasaka-diesel.jp>
代表者 (役職名)取締役社長 (氏名) 赤阪 全七
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役総務経理管掌 (氏名) 木村 充宏 (TEL) 054(685) 6081
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,481	△12.4	323	—	344	—	254	—
27年3月期第3四半期	7,395	△8.2	△206	—	△184	—	△118	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	16.63	—
27年3月期第3四半期	△7.77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	12,201	8,133	66.7
27年3月期	13,515	7,909	58.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 8,133百万円 27年3月期 7,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△19.8	230	—	250	—	180	—	11.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期3Q	15,400,000株	27年3月期	15,400,000株
28年3月期3Q	104,505株	27年3月期	102,830株
28年3月期3Q	15,296,542株	27年3月期3Q	15,299,760株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期会計期間におけるわが国経済は、円安・原油安の影響により輸出企業等、全体の企業業績は好調に推移しましたが、円安や天候不順等による物価上昇の影響もあり個人消費の持ち直しの動きに遅れがみられるほか、中国経済の景気減速や国際情勢の不安に起因した世界経済の下振れ等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

造船業界は為替相場の恩恵はあるものの、船価水準は低迷しており、また原油価格下落に伴う海洋開発マーケットの落ち込みにより採算が悪化していること、また、海運業界につきましては、原油安による燃料油価格の下落は海運会社の収支改善の効果があるものの、船腹過剰と中国の景気減速に伴う貨物輸送量の減少等もあって、備船料が記録的な安値水準となるといった厳しい状況にあります。

このような状況下、当社といたしましては、主機関の売上が前期に比べ減少しましたが、修繕ドックを中心に部材及び修理工事等が伸びたことにより、当第3四半期累計期間は、売上高6,481百万円（前年同期比12.4%減）、経常利益344百万円（前年同期 経常損失184百万円）、四半期純利益254百万円（前年同期 四半期純損失118百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は12,201百万円となり、前事業年度末に比べ1,314百万円減少いたしました。主な要因は、営業債権の減少（690百万円）、棚卸資産の減少（203百万円）や減価償却による有形固定資産の減少（184百万円）等によるものです。

当第3四半期末の負債は4,067百万円となり、前事業年度末に比べ1,538百万円減少いたしました。主な要因は、仕入債務の減少（1,390百万円）や借入金の返済による減少（217百万円）等によるものです。

当第3四半期末の純資産は8,133百万円となり、前事業年度末に比べ223百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加（223百万円）等によるものです。

この結果、当第3四半期末における自己資本比率は66.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、平成27年10月30日に公表いたしました「平成28年3月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,923,987	2,771,941
受取手形及び売掛金	3,244,135	2,553,511
製品	-	220,000
仕掛品	2,097,687	1,706,472
原材料及び貯蔵品	491,640	459,468
その他	185,877	113,306
貸倒引当金	△22,287	-
流動資産合計	8,921,040	7,824,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,580,511	1,518,469
その他(純額)	1,361,848	1,239,197
有形固定資産合計	2,942,360	2,757,666
無形固定資産	20,532	25,365
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,653,118	1,614,715
貸倒引当金	△21,230	△21,420
投資その他の資産合計	1,631,888	1,593,295
固定資産合計	4,594,781	4,376,327
資産合計	13,515,822	12,201,026

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,902,707	1,512,594
短期借入金	530,084	549,504
未払法人税等	9,420	137,546
引当金	148,078	89,458
その他	606,145	730,254
流動負債合計	4,196,435	3,019,358
固定負債		
社債	204,000	168,000
長期借入金	661,562	424,446
退職給付引当金	100,347	28,079
役員退職慰労引当金	171,828	178,391
その他	271,765	249,063
固定負債合計	1,409,503	1,047,980
負債合計	5,605,938	4,067,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,182,022	5,405,755
自己株式	△31,642	△31,919
株主資本合計	7,586,726	7,810,181
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	353,969	324,215
繰延ヘッジ損益	△30,812	△709
評価・換算差額等合計	323,157	323,505
純資産合計	7,909,883	8,133,687
負債純資産合計	13,515,822	12,201,026

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,395,966	6,481,094
売上原価	6,484,223	5,072,490
売上総利益	911,742	1,408,604
販売費及び一般管理費	1,118,731	1,085,188
営業利益又は営業損失(△)	△206,988	323,415
営業外収益		
受取利息	1,618	1,359
受取配当金	18,405	20,552
スクラップ売却益	21,520	11,367
その他	13,128	11,594
営業外収益合計	54,673	44,873
営業外費用		
支払利息	26,477	19,554
その他	5,353	3,758
営業外費用合計	31,830	23,313
経常利益又は経常損失(△)	△184,146	344,976
特別利益		
投資有価証券売却益	269	0
受取保険金	-	60,465
特別利益合計	269	60,465
特別損失		
債権放棄損	-	22,287
特別損失合計	-	22,287
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△183,877	383,153
法人税等	△65,000	128,826
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△118,877	254,327

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は船用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

①生産実績

当第3四半期会計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,701,094	△10.9

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期会計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,370,579	6.8	2,497,400	△39.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期会計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,481,094	△12.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。